

笑顔あふれるまち 飯南町

# IINAN

い-なん

2023

2

No.218



YOHAKU ARIMASU  
IINANCHO

あります 飯南町

特集 手仕事を生業に。受け継ぎ、守り続ける暮らしの灯。





酢飯づくりは、酢に合う米選びから。米のほとんどが飯南町産です。「飯南の米はおいしいから」と重美さん。米以外の素材も、できる限り町内の店舗で仕入れています



ふかふかのシャリと大きなネタで握る寿司は、少し大きめ。焼肉を食べたお客さんからは「シャリ少なめ」で注文されることも。お客さんの声を聞きながら握っていきます



厳選した肉と自家製タレの相性は抜群。親戚の焼肉店の味をベースに、地元に合わせて改良を重ねました。焼肉を始めて約3年で今の味に。ご飯に乗せていただきます

# 手仕事を生業に。

## 受け継ぎ、守り続ける暮らしの灯。



### 起源は「お寿司屋さん」

飯南町佐見——。国道54号沿いに「寿司」「焼肉」の看板を掲げるお店があります。その名も「寿司焼肉しのぶ」。中に入ると、カウンター越しに「いらつしゃい」という声が聞こえてきます。

声の主は、店主の大垣重美さん（63歳）。22歳で厨房に入ってから、寿司職人として店の味を守り続けています。

寿司の注文が入ると姿を現すのが、酢飯とネタの数々。瞬く間に形を変え、寿司下駄の上に並んでいきます。「口の中で、酢飯がぱらっとほぐれるのが「おいしい」と重美さん。「シャリに空気を入れるために、素早く握るんよ。その分、余分な力が入らんけん」と続けます。

出来上がった寿司は、母・好美さん（83歳）の手で、お客さんのもとへ。「うん、やっぱりおいしい」とお客さん。一緒にテーブルを囲む家族にも笑みがこぼれます。

「『おいしい』って言ってもらえると、うれしいよね。賑やかな声が聞けると、元気が出るし」と重美さん。店を続けてこられた理由の一つです。

### 生きるための「2刀流」

そんな重美さんが「焼肉」を始めたのは30年前。親戚が営む焼肉店で口にした焼肉の味に、心を打たれたのがきっかけでした。

最初は、カルビとホルモンだけだったメニューも、お客さんの声でどんどん追加。「寿司と焼肉なんて邪道」と言われることも。でも、「寿司と焼肉があるっていいね」という声も聞こえるようになりました。

「『あつたらいいな』を、できる範囲でやってきただけなんよ。もちろん、失敗もあつたけど」と重美さん。「だからこそ、10年後に何をやっていくかも、店がどうなっているのかも分からんけど」と話します。

店主として歩んできたこれまでの道のり、これからの選択には、父としての葛藤もあるのだそう。「子どもたちが後を継いでくれたら、正直うれしい。でも、自分の道を歩んでほしい」と口にしつづけます。

高校卒業後、飲食関係の道に進んだ子どもたち。人生の分かれ道で頭に浮かんだのは、いつも見ていた祖母と母、そして父の背中だったのかもしれない。

事業承継——。磨き続けてきた味や技、想いなどを、次の世代へ継ぐこと。なぜ、継ぐのでしょうか。味や技、想いは「人」が生み出すもの。人がいなくなったら、味や技、想いも継がりません。その逆も然り。受け継がれてきたからこそ、今ここに、このまちが存在しているのかもしれない。「まっすぐ、しなやかに」。手仕事を生業とし、受け継ぎ、暮らしの灯を守り続けてきた人たちに出会いました。

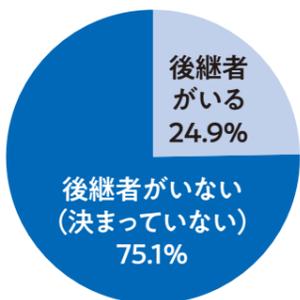
全国で最も高い

### 島根県の後継者不在率「75.1%」

団塊の世代が70歳を超えるなど高齢化率が高まる中、企業・個人が事業を継続する上で、円滑な事業承継が大きな課題となっています。

地方経済の発展には、これまで培ってきた技術・ノウハウの次世代への伝承が不可欠です。しかし、近年は後継者が見つからないため、黒字経営でも廃業を選択せざるを得ないケースが増えています。そのため、地域の経済活動や雇用に悪い影響を与えています。

出典：(株)帝国データバンク松江支店「特別企画：島根県 後継者不在に関する企業の実態調査(2022年)」



詳細はこちら

## 「小さな工務店」の第一歩

令和4年4月1日——。先代から家業を承継いだのが、大工の木村芳生さん(当時48歳)です。

芳生さんは「木村工務店」の3代目。事業を継いだ当初、父であり、2代目でもある和友さん(当時75歳)と2人で、工務店を営んでいました。

事業承継の話が出始めたのは、和友さんが65歳になった頃。「芳生、工務店だけど、後ほどがあるかあ」と、よく口にしていただそう。芳生さん自身、「父の後を継ぎたい」という気持ちを持っていたものの、「まあ、まだ先のこと」と深くは考えていませんでした。

その理由は2つ。一つは、和友さんがまだまだ元気だったこと。もう一つは、芳生さん自身も「何をすればいいのか」「何から手をつけていいのか」が分からなかったことでした。

そんなこんなで、約8年が過ぎた頃。事業承継の話が一気に進み出します。きっかけは、和友さんが飯南町商工会に相談をしたこと。その時相談に乗ってくれたのが、事業承継推進員の景山泰治さんでした。

## 背中を押した「大きな存在」

景山さんの第一歩は、商工会の新経営指導員との連携。2人で和友さんの心配ごとや、困りごとなどを聞いていきました。

そんな中で出てきたのが、税金面の漠然とした不安。2人は、アドバイザーとして税理士の派遣を決定。土地を含めた和友さんの資産を評価した上で、木村工務店に最適な承継の形を探っていきました。

その後、和友さんが廃業届を、芳生さんが開業届を税務署に提出。芳生さんが、和友さん名義の土地や建物、車を借りる形で、事業を承継しました。

2カ月後の令和4年6月。和友さんは、突然帰らぬ人となりました。「今思えば、最後の一年間の父は、何か焦っていたように感じます」と、当時を振り返る芳生さん。「頑固でこわい父親だったけど、いろんなことを教わりました」と続けます。

仕事には無口だったという和友さん。でも、家に帰ると、2人で一緒にテレビを観たり、お酒を飲んだりしたのだそう。「家でも仕事場でも一緒だけえ、メリハリをつけんところのお」が、和友さんの口癖でした。

## 「家業」を継ぎ、「名前」を残す

そんな父と25年間一緒に仕事をしてきた芳生さん。一人になった今だからこそ、和友さんのすごさが身に染みるそうです。

「尺竿」と「差し金」を手に、木材の長さを瞬時に把握していた和友さん。「墨付け」もお手のものだったのだそう。「図面を見たら、頭の中で家が建つんでしょね。まだまだ遠い存在です」と話します。

新築などの仕事が少なくなった今、「地域の人のかゆい所に手が届く工務店としてあり続けたい」と芳生さん。どんな仕事を頼まれても、できることは断らずにやっていた和友さんから学んだ姿勢です。

それともう一つ。「当たり前を当たり前前にできる大工であり続けた」という信念も授かりました。

「大工」という家業と、「木村工務店」の名前を残したかった芳生さん。これからもこの地で、ずっと見ていた背中を目指し、歩み続けます。

国道54号を通ると、時折目に入る看板——。その名も「木村工務店」。大きな先代から承継いだ小さな工務店は、飯南町下赤名にあります。

## 手仕事を生業に。

## 承継ぎ、守り続ける暮らしの灯。



## 事業承継の相談窓口

〔島根県事業承継・引継ぎ支援センター〕

### 支援内容

- ・事業承継や事業継続を図るためのアドバイス
- ・事業承継計画の策定支援、計画実行フォロー
- ・事業承継に関わるさまざまな課題には専門家を派遣
- ・国や県の補助金等の支援の情報提供
- ・事業引継ぎに係るマッチング支援など

■問合せ ☎0852-33-7501(松江商工会議所内)



詳細はこちら

〔飯南町商工会事業承継推進員〕

やすはる  
景山 泰治さん



- ・推進員への相談は無料です
- ・秘密は厳守します

■問合せ ☎76-2118



事業承継を終えた今でも、ときどき顔を合わせる3人(左から木村さん、景山さん、新さん)。木村さんの父・和友さんも一緒に、4人で語り合った記憶が蘇ります



柱や梁になる木材に、線を引いたり、印をつけたりする「墨付け」。手にしている「尺竿」と「差し金」は、和友さんから承継いだ大切な道具です



どんな時も欠かさない道具の手入れ。怠ると、切れなかったり、加工の跡がよくなったりします。鉋の刃の切れ味チェックは指先で。軽く当てて皮膚に引っ掛ければ合格です



慣れないスノーシューに悪戦苦闘

今年で4回目となる、厳冬の琴引山で雪上すき焼きを食べるイベントが開催されました。  
参加者は、スノーシューを履かなければ膝まで埋まる冬の琴引山を2時間かけて登頂。琴弾山神社に参拝後、頂上から少し下り、風の影響の少ない場所メインデッキの「すき焼き」を味わいました。  
主催した(一社)飯南町観光協会の伊藤さんは「冬の琴引山の魅力を感じてもらうために企画しました。町内産の食材を使ったすき焼きも好評でした」と話していました。



おいしいすき焼きに舌鼓



頂上に到着。笑顔で記念撮影

2.4  
±

非日常を味わう  
厳冬の琴引山で雪上すき焼き

令和4年度 家族で作る人権標語 優秀作品

「ありがとう」 言って言われて いい気持ち

●金賞 小野田 楓 志々小5年/家族名 小野田 花菜

ちょっと待て! その書きこみは 大丈夫?

●金賞 加瀬部敬一朗 来島小5年/家族名 加瀬部 真莉

話そうよ 笑おうよ みんなの心に花が咲く

●銀賞 吉川 彩愛 頓原小5年/家族名 吉川 由佳

友達は きずなを深める 宝物

●銀賞 岡野 里音 頓原小4年/家族名 岡野 ふみ

願うのは 平和な世界 ぼくらの未来

●銀賞 小野那佑太 赤名小5年/家族名 小野 大輔

withコロナ 早く見たいな みんなの笑顔

●銀賞 吉川 瑛太 赤名小6年/家族名 吉川 祥美

そのことば 自分がいわれて だいじょうぶ?

●銅賞 松元 龍義 頓原小2年/家族名 松元 龍一

やってみよう 一日100回 ありがとう

●銅賞 日高 愛夢 頓原小3年/家族名 日高 純也

人のこと わるく言うより ほめあおう

●銅賞 福留 紬・福留 蛭 志々小1・3年/家族名 福留 美帆

きみとぼく でこぼこだから おもしろい

●銅賞 山下 蒼天 来島小4年/家族名 山下 沙織

なんでなの? 同じ人間 戦うの

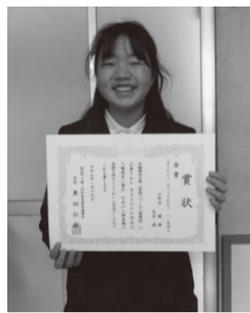
●銅賞 倉橋 依未・倉橋 沙和 赤名小3・6年/家族名 倉橋 直之

優しさの バトンをつなぐ 未来まで

●銅賞 三島 希美 赤名小6年/家族名 三島 千春



金賞の加瀬部敬一朗さん (来島小)



金賞の小野田楓さん (志々小)

人権に対する意識を高めよう  
家族で作る人権標語  
町人権・同和教育推進協議会では、町民の人権意識の高揚を図るための教育・啓発活動の一環で、小学生とその家族を対象に「家族でつくる人権標語」を募集。今年度は128点の応募がありました。  
審査会で特に優秀とされた12点を表彰。今後、この12点を本広報誌に毎月1点ずつ掲載予定です。



的を狙って力いっぱい



保育所児童や小学生など約50人が参加



雪のキャンパスをカラフルに

1.22  
目

子どもたちの楽しそうな声が響く  
ゆきんこまつり

赤名農村環境改善センターと役場職員駐車場で「ゆきんこまつり」が6年振りに開催されました。  
当日は、積雪こそあまりありませんでしたが、スノーキャンドルづくり、ストラックアウト、雪山スプレーなどが行われました。全員で企画を楽しんだ後は、参加者にカレーが振る舞われました。  
この企画は、赤名地域まちづくり連絡会を中心に、6団体が赤名地区の活性化を目的に企画しました。

2.4  
±

全日本学生国際ソロコンクール全国大会  
多久未紘さんが優秀賞

旧東京音楽学校奏楽堂(現東京藝術大学)で開催された「第3回全日本学生国際ソロコンクール全国大会」。中学・高校生部門で、アルトサクソスを演奏した石見智翠館高校の多久未紘さん(佐見出身)が優秀賞を受賞しました。多久さんは「全国からの参加者がある中で、結果を出せてよかった。今後、いい演奏ができるように頑張りたい」と話していました。



奏楽堂前で記念撮影

1.28  
±

日頃の練習の成果を発揮  
飯南町スキー大会

- 第17回飯南町スキー大会を、琴引フォレストパークスキースキー場で開催しました。各部門の優勝者は次のとおりです。(敬称略)
- 保育所児童の部  
深石 直暉(桜ヶ台)
- 小学校1・2年男子の部  
和久利侑生(来島小)
- 小学校3・4年女子の部  
石原 理子(赤名小)
- 小学校3・4年男子の部  
水谷 太陽(赤名小)
- 小学校5・6年男子の部  
奥野 颯(来島小)
- 中学校全学年女子の部  
和久利友瑚(赤来中)
- 中学校全学年男子の部  
石原 丈(赤来中)
- 高校全学年女子の部  
稲田 七星(飯南高)
- 高校全学年男子の部  
和泉 海音(飯南高)
- 一般男子の部  
清水 郁雄



約30人が参加し、優勝目指して滑りました



久しぶりの再会で会話が弾みます

町の暮らしを感じてもらい、移住につながるため「30歳の集い」を開催しました。  
令和2年度から4年度に、30歳を迎えた出身者や在住者31人が参加。久しぶりの再会を喜ぶ声があがり、和やかな雰囲気での交流を深めました。  
歓談後には、特産品が当たる抽選会や飯南町クイズ、しめ縄づくり体験で町の魅力を再認識。普段は当たり前にある、町の資源や暮らしを参加者を感じてもらった機会となりました。

### 飯南町30歳の集い開催

2月11日(土)



家族でしめ縄づくりを体験



全員、笑顔で集合写真

### ビジネスプラン 優秀賞決定

1月23日(月)



本町を拠点にプランの実現を目指す陶山さん(右)

町内での起業、第2創業を応援する「ビジネスプランコンテスト」で、次のビジネスプランを優秀賞に選出し、目録を授与しました。  
【優秀賞】飯南町の土地の利を生かした農林産物の生産  
【提案者】陶山大志  
陶山さんは、林業従事者の経験から、造林に必要な林業用苗木の生産コストを抑え、安価で良質な苗木を供給できる仕組みを提案。本町を拠点とした、中山間地域のビジネスモデルとして評価されました。

### 島根県立大学と 包括連携協定を締結

1月23日(月)



さまざまな地域課題の解決に取り組みます

本町と公立大学法人島根県立大学との間で「包括的連携協定」を締結し、締結式を行いました。同大学の持つノウハウやネットワークを生かし、「まちづくり」「国際交流推進」「人材育成」「保健医療・福祉の向上」などに取り組んでいきます。  
県立大学の清原正義(まこと)理事長兼学長は「これまでも看護栄養学部を中心に連携はしていたが、今後はまちづくりや人材育成の分野でも貢献したい」と話していました。

### まちづくり講演会

2月4日(土)



クイズや意見交換などもあり、和やかな雰囲気

来島交流センターで「みんなであつくるまちづくり」をテーマに、まちづくり講演会を開催しました。  
講演では、島根県立大学地域政策学部准教授でローカルジャーナリストの田中輝美さんが、先進事例を交えて「まちづくりを野球チームに例えると、関係人口は助っ人。心強い存在です。ただ、地域の人たちの育成も合わせて必要です」と参加者に伝えました。  
後半は自分のやつてみたいことやどんな人に関わってもらいたいのかを話し合いました。

### 東京農工大と 上智大の学生が 本町で調査を実施

2月9日(木)  
～11日(土)



学生の多くは留学生。英語と日本語で意見交換

本町と農業・新産業振興を図る連携協定を結んでいる東京農工大学と、同大学と共同研究の中の上智大学の学生が、2月9日から3日間、調査のため来町しました。  
学生は河川や井戸の水質調査、ほ場や果樹園での土壌調査を実施。生産者の皆さんとの意見交換も行いました。  
2月10日には、両大学生と飯南高校生が交流。高校生と文化や学校生活の話で盛り上がりました。

### 可燃ごみ指定袋変更

本町と雲南市で組織する雲南市・飯南町事務組合では、ごみ処理施設の統合に伴い、可燃ごみの指定袋を統一することにしました。  
これにより、令和5年4月1日から、可燃ごみの指定袋が次のとおり変更になります。  
①新しい可燃ごみ用指定袋は、大(45リットル)中(30リットル)小(20リットル)の3種類。  
②袋の色はこれまでどおり黄色で、文字の色は赤色系に変更。  
③販売は1セット10枚入り。  
●販売価格(税込)  
・大 一袋10枚入り 5000円  
・中 一袋10枚入り 4000円  
・小 一袋10枚入り 3000円  
旧袋は引き続き9月30日を目途に利用できます。新しいごみ袋は4月1日以降、指定店で購入できます。  
併せて、事業所からの直接持ち込みのごみ手数料も変更となります。詳しくはお問い合わせください。

### 飯南病院の 新しい職員を紹介

2月1日付けで、飯南病院の体制強化のため、新たに臨床検査技師を採用しました。



齋藤正弥さん

これまでは検査機関に勤務しておりましたが、地域医療に携わりたい思いが強くなりました。  
この度、飯南病院での勤務となりましたので、町民の皆さんに信頼していただき、地域に貢献できるよう頑張ります。

■問合せ  
雲南市・飯南町事務組合掛合事業所内  
環境事業部 ☎62・9550  
いしくりンセンター ☎72・9217  
住民課 ☎76・2213

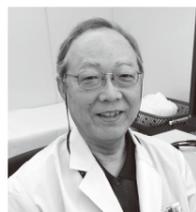
新しいごみ袋3種類



healthycolumn  
**健康コラム**  
保健 医療 介護 福祉

●飯南病院 ☎72-0221 ●来島診療所 ☎76-2309 ●保健福祉センター ☎72-1770

**飯南病院 便り** ヒートショックを防ごう！



いさお 安田 勲 医師



ヒートショックとは、気温の変化によって血圧が上下し、心臓や血管の疾患が起こることを言います。特に、入浴時や夜間トイレ使用時に多く起こります。

冬季ヒートショックで亡くなる人の数は、交通事故で亡くなる人の数の7.3倍に及ぶということをご存知ですか。

今冬、本町では特にヒートショックの重大事案が例年以上に多いという印象があるため、冬も終わりに近づいてきていますが、敢えて記事にして注意を促すことにしました。来年度以降にも生かしていただけたいと思います。

ヒートショックを基にして亡くなられたと思われるケースが数例、死亡ではないもののヒートショックを引き金とする心筋梗塞や脳梗塞の重大事案も数例ありました。特に注意を要する人は以下のとおりです。

- ①高齢者
  - ②メタボリック症候群や3大基礎疾患(高血圧症、糖尿病、脂質異常症)及び心臓血管系の病気を有する人
  - ③不整脈や睡眠時無呼吸症候群のある人
- ヒートショック予防の対策は以下のとおりです。
- ①脱衣場と浴室を温める
  - ②冷たい床を避けるため、マットやスノコを置いておく(タイルは要注意)
  - ③湯の温度を高くしない(41度以下に抑える)
  - ④高齢者は冬季の入浴は隔日にする(回数を減らす、痒み対策としても有効です) 私も昨年度から実行しています

毎年冬を迎える前に対策を立てましょう!!

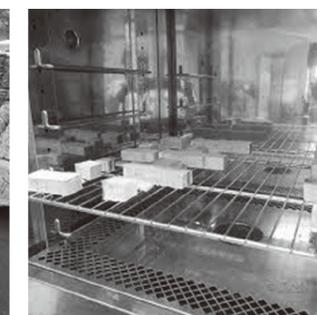
こんにちは  
中山間地域研究  
センターです。

**飯南町産コウヨウザンの材質特性等の調査を行っています**

●中山間地域研究センター ☎76-2025  
<https://www.pref.shimane.lg.jp/chusankan/>



コウヨウザンの原木



含水率の測定

コウヨウザンは、中国原産のヒノキ科の常緑針葉樹で、スギやヒノキの仲間です。生長が早く、伐採までに40年かかるスギに比べ、30年ほどで伐採が可能。伐採後には切り株から芽を出して再び生長するため、再度、植林する必要がないことから、新たな造林樹種として期待されています。

樹木は同じ種類でも、生育地域で特性が若干異なります。例えば、スギの場合、中四国地域よりも東北地域で生育したものが、強度が高い傾向があります。

コウヨウザンの有効活用には、このような特性の把握が必要ですが、県内産で特性を把握できたものは、これまで当センターが調査した浜田市産と安来市産しかありませんでした。

この度、飯南町小田の県有林内で生育していた3本のコ

ウヨウザンを入手したので、材質などの調査を実施しているところ。3本の樹齢は55年程度で、胸高直径は26cmが2本、46cmが1本でした。原木の含水率、年輪幅、動的ヤング係数(材の変形しにくさを表す指標:値が大きいほど強度が高い傾向がある)などを測定しました。このうち動的ヤング係数の平均値は、7.53kN/mm<sup>2</sup>(キロニュートン/平方ミリメートル)、県産スギ平均値7.07kN/mm<sup>2</sup>より高い値でした。この結果から、スギと同様に、住宅建築で使用する柱や梁へ利用が可能と考えられます。

今後、原木を柱や梁に製材したのちに、製材品の強度試験を行い、住宅建築などでの利用を検討するための基礎資料として、データを蓄積していきます。

住みよいまちへ  
**集落支援員**

志々地区  
集落支援員の  
渡部です。

町内5地区で活動する「集落支援員」の活動や地域の取組、地域自慢を紹介します。

『みんな一緒に元気の源!!』  
～今年もみんなで手を繋ぎ跳ねて! 飛んで!!～

私たち志々地区集落支援員は、志々公民館とともに保育所・小学校・企業・地域団体などと協力し、住民の皆さんが、元気に楽しく安心して毎日を暮らせるよう、元気の源となるいろいろな活動を行っています。

**ふるさと便り**

公民館だより

地域の写真や町の情報などを年4回希望者へ発送しています。出身者の皆さんと手を繋いでいます。

**声かけ訪問**

毎月70世帯を訪問

ボランティア、民生児童委員を中心に保健福祉課、社会福祉協議会、駐在所などの皆さんと手を繋ぎ見守り活動を行います。

**陽サロ2号店**

月2回の開催

住民ボランティア、保育所、小学校、保健師、駐在所、頼原中職場体験生徒など、多くの皆さんと手を繋ぎ運営しています。



2022年12月の「陽サロ2号店」より

**●志々元気まつり・コスモス祭などの地域イベント**

自治組織、消防団、地域の施設、高校生たちと手を繋ぎ、協力しながら地域を盛り上げています。

**●小学校・志々未来会議**

小学校のロードレースや環境整備、志々タイムなど、子どもたちや子育て世代の皆さんと手を繋いでいます。

楽しいっばい  
図書館探検 **飯南町立図書館**

●中央図書館 ☎76-2160  
●頼原図書館 ☎72-0301



**「ご存じですか?相互貸借」**

相互貸借とは、図書館同士で資料を貸し借りするサービスのことをいいます。

お探しの本や資料が町内の両図書館にない場合は、島根県立図書館をはじめ、県内の市町村図書館から本を取り寄せることができます。どなたでも利用できますので、お声掛けください。

**今後の行事予定**

**【両図書館】**  
**雑誌の付録抽選会**

両図書館にある雑誌の付録を、抽選でプレゼントします。応募用紙に番号を記入し、応募してください。

- 館内にポスターを掲示中
- 応募期間 3月15日(水)まで
- 抽選発表 3月19日(日)

**【中央図書館】**  
**雑誌リユース**

保存期間が過ぎた雑誌を差し上げます。



6月のおはなし会の様子

**●おはなし会**  
**「Sunday Story Time」**

今年度最後のおはなし会は、ALITのジョーダンさんと一緒に楽しみます

- 日時 3月19日(日) 10時30分
- 内容 色と形「colors & shapes」

※当館では、雑誌の保存期間を2年間としています。  
●期間 3月1日(水)～23日(木)



### 「小規模工事等契約 希望者登録制度」の 更新・新規登録

町が発注する小額30万円未満で簡易な工事や修繕などの施工希望者には、あらかじめ登録をお願いしており、その者を優先的に指名しています。

現在登録している名簿の有効期間は令和5年3月末で終了します。引き続き、または新たに登録を希望される者は、次のとおり手続きをお願いします。

#### ●受付期間

令和5年3月1日(水)以降、随時可能

#### ●登録できる方

町内に住所か事業所を有し、入札参加資格申請を提出していない者。個人の申請も可能

#### ●登録業種数

土木工事・建築工事など15種類のうち3種類まで複数種の登録が可能

#### ●用紙

飯南町ホームページからダウンロードするか最寄りの庁舎・支所でお受け取りください。

#### ●有効期間

令和5年4月1日～令和8年3月31日の3年間

■問合せ 飯南町総務課  
☎76・2211

### 自衛官募集

予備自衛官補(一般・技能)(男女)  
●応募資格 (一般)日本国籍を有し、令和5年7月1日現在、18歳以上34歳未満の人

(技能)日本国籍を有し、令和5年7月1日現在、18歳以上で保有する技能に及び、53歳から55歳未満の人※その他にも、経歴年数などの資格要件があります。

●試験種目 (一般)筆記試験(国語、数学、地理歴史及び公民、作文)、口述試験、適性検査、身体検査

(技能)筆記試験(小論文)、口述試験、適性検査、身体検査

●試験日 (筆記試験・適性検査)(ウェブ試験方式)4月15日(土)

(口述試験・身体検査)4月16日(日)

●応募期間 4月6日(木)

#### 一般幹部候補生(男女)

●応募資格 日本国籍を有し、令和6年4月1日現在、22歳以上26歳未満の人(20歳以上22歳未満の人は大卒(見込含む)、修士課程修了者等(見込含む)は28歳未満の人)

●試験種目 (1次)筆記試験

●試験日 (1次)4月22日(土)・23日(日)※23日(日)は、飛行要員希望者のみ

●応募期間 3月1日(水)～4月14日(金)

### 一般曹候補生(男女)

●応募資格 日本国籍を有し、18歳以上33歳未満の人(採用予定月の1日現在)

●試験種目 (1次)筆記試験(適性検査)

●試験日 (1次)5月19日(金)～28日(日)のうち指定する1日

●応募期間 3月1日(水)～5月9日(火)

※試験日などは中止する場合があります。

#### ■問合せ

自衛隊島根地方協力本部  
☎0852・21・0015

### 「農業者年金加入者募集

農業者年金は、農業者の老後の生活の安定などを目的とした、農業者だけが加入できる、積立方式の「農業者のための年金」です。

#### ●加入要件

・年間60日以上農業に従事  
・国民年金の第1号被保険者  
・60歳未満の人

農業経営者をはじめ、自分名義の農地を所有していない農業者や、配偶者、後継者など家族農業従事者も加入できます。

#### ■問合せ

農業委員会事務局  
☎76・2214

### 島根県最低賃金 時間額857円

この最低賃金は、県内の事業所で働く常用・臨時・パートなどで、全ての労働者に適用されます(効力発生日:令和4年10月5日)。  
※産業別の最低賃金が適用される業種はお問合せください。

#### ■問合せ

島根労働局労働基準部賃金室  
☎0852・31・1158

### 令和5年度

#### 「移動ナースバンク (就業相談会)」の開催日程

島根県ナースセンターでは、就業を希望している看護職の方に対し、ハローワークなどと連携し、求人情報の提供や就業の斡旋、相談、研修などを行っています。  
合わせて、各圏域で月に一度、相談会を開催しています。看護職での求職をお考えの方は、ご参加ください。

#### ●会場 ハローワーク雲南

#### ●日程 毎月第二水曜日

■問合せ 公益社団法人島根県看護協会・島根県ナースセンター  
☎0852・27・8510

### 求人情報

直近1カ月に受け付けた求人をご紹介します。詳しい内容を知りたい方、このほかの求人情報をご覧になりたい方は、お問い合わせください。求人情報の閲覧のみも可能です。

飯南町無料職業紹介所 ☎76-2864  
(役場まちづくり推進課内) ※表示のない市外局番は「0854」です

心くま歯科医院	72-1500
歯科衛生士	フル 1人
歯科衛生士	フル 1人

(福)友愛会	72-0214
調理職員(琴引の里・愛寿園)	フル 1人
59歳以下	
管理栄養士、栄養士	フル 2人
59歳以下、管理栄養士、栄養士	

(有)一福	72-0006
ホールスタッフ	パート 1人
週2日～でも可	
調理全般	フル 2人
普通自動車運転免許(AT可)	

(株)Aコープ西日本Aコープエルシー店	72-1221
商品づくりまたは補充・レジ等	パート 2人

(株)Aコープ西日本Aコープきじま店	76-2319
店舗業務(青果・鮮魚・食料品等の商品作り、品出し、レジ等)	パート 2人

(株)Aコープ西日本Aコープあかな店	76-2319
店舗業務(青果・食料品等の商品づくり、品出し、レジ等)	パート 1人

(株)コンビニエンス飯南	76-9290
店員(朝勤)	パート 1人
5:00～13:00	
店員(夜勤)	パート 1人
16:00～23:00	

松江石油(株)	0852-23-1881
販売・技術職	パート 1人
週1日～5日勤務、7:00～20:30の3時間以上	

(有)竹内石油	72-0078
接客・整備・販売員	フル 1人
59歳以下、普通自動車運転免許(AT限定不可)	

島根県農業協同組合 雲南地区本部	42-9000
肥育牛・繁殖牛の飼養管理	パート 3人
農業機械の修理・販売	フル 2人
普通自動車運転免許(AT限定不可)	

(有)ホリエ	72-0102
農林業機械の修理、販売	フル 1人
64歳以下、普通自動車運転免許(AT限定不可)	

(株)いいなん	72-1080
バイオマス製造機の製造・農作物栽培作業	フル・パート 各1人
普通自動車運転免許(AT限定不可)	

飯石森林組合	62-1520
ザ・モリト(林業機械オペレーター)	フル 2人
40歳以下、普通自動車運転免許(AT限定不可)	

(有)正木建設	76-2359
土木作業員	フル 1人
64歳以下、普通自動車運転免許(AT限定不可)	

田村工業(有)	76-3511
土木作業員及び重機オペレーター	フル 2人
64歳以下、普通自動車運転免許	

松田建設(株)	76-2361
土木技術職員	フル 1人
64歳以下、土木施工管理経験者、普通自動車運転免許(AT限定不可)	

(株)藤原建設	72-0154
土木施工管理者	フル 1人
69歳以下、1級、2級土木施工管理技士	
土木作業員、重機オペレーター	フル 1人
45歳以下、普通自動車運転免許(AT限定不可)	

(株)カゲヤマ産業	76-3245
土木作業・重機オペレーター	フル 1人
65歳以下、普通自動車運転免許(AT限定不可)	

オージェイケイ(株)島根工場	76-3711
プラスチックシート製造オペレーター	フル 2人
59歳以下、パソコン基本操作	

三刀屋金属(株)	45-2931
プレス作業または溶接作業	フル 2人

地域おこし協力隊員(産業振興課)	76-2214
大しめなわ創作館・(一社)飯南町観光協会	フル 各1人
3大都市圏と都市地域等から飯南町に住民票を移動できる人(年齢制限あり)	

地域おこし協力隊員(まちづくり推進課)	76-2864
谷地区での地域づくりなど	フル 1人
20歳以上55歳以下・3大都市圏と都市地域等から飯南町に住民票を移動できる人	

森林セラピー通信  
**森のたより**  
(一社)飯南町観光協会  
☎76-9050

**飯南町森林セラピー  
オンライン養成講座  
受講生募集!**

飯南町森林セラピーガイド養成講座の準備が済みに整いました。約5年振りとなる今回は初の「オンライン開催」。オンラインと言っても、前半の座学部分のみですが、今までよりも遙かに受講しやすくなっています。※飯南町在住の方は、対面講座も可能ですので、気軽に相談ください。

前回まで基本的に2日間に渡り、飯南町で座学講座を行ってきました。日程が決まった養成講座でしたので、出席できないと受講できないものでした。それが今回、1本約15分程度の座学動画を、好きな時間に視聴いただき、受講いただけるようになりました。

飯南町森林セラピーがスタートしたのが平成19年(16年前)。その間「地域づくり総務大臣表彰」や「緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰」などを

受賞しながら、地域の介護予防や学生への森林学習の一貫として活用されてきました。

ここではお伝えしきれない部分もあるのですが、興味のある方はぜひご連絡下さいませ。森の仲間、お待ちしております。

■受講内容:参加資格・受講の流れ・料金  
飯南町観光協会ホームページをご覧ください。

■申込み・問合せ  
メール:foresttherapy.inan@gmail.com  
0854-76-9050



**文化を感じるまちへ 飯南町文化協会**

事務局(教育委員会内) ☎76-3944

飯南町文化協会に加盟している団体の活動を紹介します。今月は「フォトクラブ氷柱」です

フォトクラブ氷柱は、昭和55年1月に故山崎昭三さんを会長に10人で発足。当時は、カラー、モノクロ共に、フィルム写真が中心で、フィルム現像から焼き付けまで、全て自分たちでできるモノクロ写真を中心に制作していました。そのため、暗室が必要となり、自分たちでクラブハウスを建てました。暗室には2人で入り、赤い暗室ランプの下でジワジワと出てくる画像に興奮を覚えています。

現在は、デジタルカメラが主流で、すぐに撮った写真を確認できますが、当時は現像するまではどんな写真か分かりません。それも楽しみの一つでした。写真の面白さは、同じ被写体でも、撮る人によってそれぞれ違うこと。全員が同じ写真では、何も面白くありません。いかに人よりも違った一瞬を撮るかが大切。クラブに入れば、そんな一瞬を見つけることができるかもしれません。定例会ではそんな話で盛り上がっています。



会員で楽しんでいます

**短歌**

頓原公民館短歌教室 一月詠草



- |                             |        |
|-----------------------------|--------|
| 奥入瀬の白糸の滝いくすじが秋雨に煙る奥羽の一日     | 安部 徳則  |
| なり年の甘柿干し柿おすそ分け柿はもうよい牡蛎は来ぬかと | 石川 隆   |
| 歌会の師なりし君を永遠に送りて哀し慕秋の空に      | 景山 サチ子 |
| 年累診察終り領けど想いを馳せて喜憂           | 景山 稔   |
| 遠山の雪の稜線の眩しけりしばらくの間の冬籠り入るか   | 景山 牧栄  |
| 歌を詠み遺跡発掘共に成し歌友の二人伴に天国へ      | 片岡 千鳥  |
| 池涸い冬眠しかけた生き物をつまんで池に戻しやりつつ   | 塩田美代子  |
| ひとり居を案ずる息子に強がりを見せては悔いる雪積もる夜 | 千葉トミエ  |
| 迷いつつ求めし五年の日記詰み十年日記を恥じて買いたり  | 本間 啓美  |
| ささえられ勇気いただき無事すす卯年を迎え健康いのる   | 三上 朋子  |
| イノシシのぬたくりし跡ぼこぼこになりて偲ばむ天地万象  | 鳥田 勝信  |

**今日の人権標語**

「家族でつくる人権標語」  
優秀作品から

やさしさの  
輪が広がれば  
えがおさく

赤名小3年 三島 春馬さん  
家族名 三島 千春さん

標語に込められた想いをみんなで意識し、差別や偏見のない明るいまちづくりをめざしましょう。

**今日の表紙**

「うんやっぱりおいしい」と笑みを浮かべるのは、小学2年生の戸谷早那さん(寺沢)。今日も大好きな「ミニいくら丼」を口いっぱい頬張ります。

いつもは「家族の誕生日」や「お疲れさまの日」にお店を訪れるのだそう。年末に予約がいっぱいで食べそびれた分、この日を心待ちにしていたのは、一人だけではありませんでした。(215ページに関連記事)



**やすらかに**

1月届出分

- |             |          |    |
|-------------|----------|----|
| お名前         | 親族       | 地区 |
| 三島 久恵 様(95) | 正 博(上赤名) |    |
| 澤田 宗二 様(81) | 浩 二(野萱)  |    |
| 柳原 政雄 様(91) | 慶 子(野萱)  |    |
| 永井 徳弘 様(83) | あけみ(小田)  |    |
| 倉橋 仁 様(95)  | 宣 (野萱)   |    |

**すこやかに**

1月届出分

- |           |           |    |
|-----------|-----------|----|
| 新生児       | 届出人       | 地区 |
| 田部 冴空 ちゃん | 慎 太(佐見)   |    |
| 藤原 權 ちゃん  | 英 雄(町区)   |    |
| 高橋 樂 ちゃん  | 洋 一(野萱)   |    |
| 古新 柚月 ちゃん | 亜珠 美(下赤名) |    |
| 馬淵 陽嘉 ちゃん | 寛 也(頓原)   |    |

2023  
3

## まちのスケジュール

📖教育 + 健康・保健 🌸文化・体育 💧その他

1 水	📖 飯南高卒業式 + ほっと。Café(来島保健センター)
2 木	+ 3歳児健診(保健福祉センター)
3 金	
4 土	💧 フラワーアレンジメント教室(赤名改善センター) 💧 八神里山住宅内覧会(さつき会館)
5 日	
6 月	
7 火	📖 公立高校一般選抜試験 + ウィッシュ定期相談(保健福祉センター)
8 水	+ ほっと。Café(来島保健センター)
9 木	+ 1歳6カ月児健診(保健福祉センター)
10 金	📖 中学校卒業式
11 土	💧 飯南ラボフォーラム(赤名改善センター)
12 日	
13 月	
14 火	
15 水	+ ほっと。Café(来島保健センター)
16 木	
17 金	
18 土	🌸 歴史文化講演会【石造りのアーチ橋】(来島交流センター)
19 日	🌸 おはなし会(ALTと楽しもう♪)(中央図書館) 💧 しまね家庭の日
20 月	📖 小学校卒業式
21 火 春分の日	
22 水	
23 木	📖 来島保育所有了式
24 金	📖 赤名・桜ヶ台保育所有了式 📖 小中学校修了式 💧 はびご無料結婚相談会(役場本庁舎)※予約制
25 土	
26 日	
27 月	
28 火	
29 水	
30 木	
31 金	💧 国民健康保険料納期限 💧 後期高齢者医療保険料納期限



飯南町での2年間、島根県内の海岸でゴミ拾いを行う「ビーチクリーンアップ」を企画するなど精力的に活動した澤田さん。「活動で多くの方と出会い、刺激をもらった。いつかは島根県や飯南町に戻りたいと思うようになりました」と話していました。

「人と自然が共生する社会づくりに貢献したい」と話す澤田美咲さん。オーストラリア第二の都市、メルボルンの専門学校に通い、「持続可能なビジネス」や「社会問題を解決するビジネス」を学んでいます。澤田さんは、高校生の時に貧困をはじめとする社会問題に関心を持つよ

「**ルーツ** いいなん 19」  
このまちに住んでいようと、なかるうと、ルーツをたどれば飯南町。生まれや育ちは違っても、飯南町に縁やゆかりがある。そんな人たちが紹介されます。今回登場した人が次の人を指名。つながり続くよごまで。

## 人と自然が共生する社会に

うに。「好きな海外の女優さんが、社会問題の解決に率先して取り組まれていくことを知り、自分でも調べようになりました」と話します。大学進学後には、東南アジアでのボランティアやワーキングホリデーなどに積極的に参加。多くの社会問題を感じてきました。特にコーヒーが好きなこともあり、社会問題の中でも「フェアトレード(発展途上国の原料や製品を適正価格で継続購入し、生産者・労働者の自立を促す貿易の仕組み)」に関心を持ったそう。大学卒業後には、さらに深く社会問題を学ぶため、オーストラリアに留学す



さわだ みさき  
**澤田 美咲**  
飯南町真木出身。飯南高校卒業後、山口大学に進学。卒業後は飯南町で2年間過ごした後、オーストラリアに留学し、現在は専門学校で学ぶ傍ら、フリーランスのライターとしても活動中(メルボルン在住)

ることを決めました。しかし、新型コロナウイルスにより、延期を余儀なくされ、一時的に飯南町に戻ること。留学が延期になったことは残念でしたが、飯南町に戻つての2年間は自分にとって大きかったですと澤田さん。「自然の中で暮らすことで、自分らしくいられること、自然と共にいることが好きなんだと再認識できましたと続けます。昨年1月には念願叶い留学。勉強だけでなく、いろいろなことに挑戦し充実した毎日を送る澤田さん。残り2年の留学期間。これからの人生で実現したい夢に向けて、これからも学び、挑戦続けていきます。

ごみ収集日	金属類・灰類 くつ類・プラスチック類	陶器・ガラス類 くつ類・プラスチック類	資源物	
収集地区	収集日	収集日	収集日	
頓原	頓原連坦地	27日(月)	13日(月)	15日(水)
	八神連坦地	29日(水)	15日(水)	
	連坦地以外	28日(火)	14日(火)	
赤来	赤名連坦地	20日(月)	6日(月)	22日(水)
	来島連坦地	23日(木)	8日(水)	
	連坦地以外	22日(水)	7日(火)	

### し尿汲取り日

汲取り地区	汲取り日
頓原・志々	7日(火) 9日(木)
赤名	22日(水) 28日(火)
来島	15日(水) 18日(土)

【いいしクリーンセンター】☎72-9217  
【クリーン(株)】☎72-1401(頓原地域)  
【クリーン(株)】☎76-2441(赤来地域)

**決められた日時を必ずお守りください。**

町の人口 4,552人(前月比-8人) 男性2,155人 女性2,397人 世帯数2,006戸 R5.2.1 現在

